

武田 留美子

たけだ るみこ

武田 留美子 Takeda Rumiko

健康科学部 看護学科 在宅看護専攻 准教授

学歴・学位

広島大学大学院社会科学部国際社会論専攻 博士課程前期 修了 学術修士

広島大学大学院社会科学部国際社会論専攻 博士課程後期 満期取得退学

広島大学大学院社会科学部マネジメント専攻 博士課程後期 在学中

主要職歴

平成3年4月～平成4年3月	近畿大学医学部附属病院 分娩育児部	助産師
平成4年4月～平成9年3月	広島大学附属病院 産婦人科病棟	助産師 看護師
平成9年4月～平成11年9月	マツダ（株）健康管理センター	保健師
平成12年4月～平成13年9月	居宅介護支援事業所 みその	介護支援専門員
平成21年4月～平成25年3月	広島都市学園大学健康科学部看護学科	講師
	平成25年4月～現在に至る	准教授

専門分野

在宅看護, 家族看護, 社会政策

主な担当科目

在宅看護論、在宅看護技術、在宅看護実習、看護研究

研究テーマ

家族介護者の心理的状況の関連因子に関する研究

日本とイギリスにおける介護保険の違いにおける研究

ひとこと

看護は、看護学以外に様々な学問（医学、社会学、心理学、法律学、統計学など）を学び理解し身につけるとともに（体）、それを運用する（技）ことです。そのためには、人間力（心）を養うことも、必要となります。

4年間、看護に近づいてがんばっていきましょう。

その他（所属学会・団体）

日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本看護教育学会、日本看護福祉学会、社会政策学会

研究活動

学術論文

- 1) 「イギリス高齢者社会サービスの現状—情報の偏在（非対称性）とその対策を中心に—」（単） 広島法学
第28巻第1号 pp237-258 2004年6月

その他（学会発表等）

- 1) 家族介護者の経時的変化に着目した研究の動向 日本看護研究学会中四国部会 第30回大会(岡山)
2017年3月19日
- 2) 看護診断学を1年後期に開講する課題への対策 日本看護教育学会 第21回（埼玉）2011年8
月
- 3) イギリスにおける高齢者社会サービスの現状 情報提供のサポート体制 社会政策学会 第107回（下関市
立大学）2003年10月

著書

- 1) 「現代日本の社会政策」 MINERVA TEXT LIBRARY 49 編著・坂脇昭吉・阿部誠
第4章「介護保険制度の現状と課題—ケアマネージャーに焦点をあてて」 ミネルヴァ書房 2007年
-